

人材育成の未来を主導する

キーワードとなる研修

●多様性、女性活躍

・ダイバーシティマネジメント ～「違い」を強みに変える～

<https://www.quintegral.co.jp/training/program-lineup/AMA0006G/>

・女性リーダー向けワークショップ ～強みを活かし、影響力を発揮する～

<https://www.quintegral.co.jp/training/program-lineup/AMA0042G/>

●幹部育成、未来創造

・若手社員向け 21 世紀スキル強化プログラム

～創造力&協働力で VUCA な環境を切り開く～

<https://www.quintegral.co.jp/training/program-lineup/AMA0038G/>

・変化に機敏に対応する ～ストラテジックアジリティ&レジリエンス～

<https://www.quintegral.co.jp/training/program-lineup/AMA0008G/>



クインテグラル (株)
パブリックプランニング&セール 根津綾奈氏



クインテグラル (株)
取締役 セネラルマネージャー 加藤洋平氏

クインテグラル (株) は、世界最大の人材育成組織 AMA (American Management Association) ブランドを日本国内で唯一提供している企業。AMA は 1923 年、企業の成長に必要なマネジメントやリーダーシップを効果的に習得するために、どうすればいいの? という実務家たちの熱い想いをもとに、米国で設立された世界最大の人材育成組織だ。欧州、カナダ、メキシコ、中国などに海外展開する中、日本に誕生したのは 1993 年。

「『人財』とひと括りにされることが多いが、人財にはインフラを構築して管理する人とプログラムを作るプログラマーがいる。『ご存じのように、こういった職種の方々は大勢いらついています。今不足しているのはアーキテクトなんです。アーキテクトとは、建築家、設計者などの意味を持つ英単語ですが、日本語で言えば棟梁（とうりょう）のような方々です。特にビジネスアーキテクトと IT アーキテクト」とひと括りにされる

「知識のインプットに片寄った教育になってしまつと、現在と未来に必要なとされているアーキテクトはますます不足してしまっています。ですから失敗を恐れない教育と評価をしていただきたいと思います。失敗するとマイナス点になり、チャレンジが加点にならないければ、新たなことに取り組もうという気持ちは失せてしまいます。実際日経新聞社の調査によると、40 代の約 4 割が、DX には関わりたくない」と答えています」との返答。

お問い合わせ

クインテグラル 株式会社

〒163-6019 東京都新宿区西新宿 6-8-1

住友不動産新宿オークタワー 19 階

TEL.03-3347-9740 <https://www.quintegral.co.jp>

DX人材育成を力強く支援するトレノケート (株)

変化の中で必要とされる人材・組織を育成支援するクインテグラル (株)



トレノケート (株)
人材育成トレーニング部長 三浦美緒氏



トレノケートホールディングス (株) 取締役
クインテグラル (株) 取締役 大谷有三氏

ご存じのように、DX (デジタルトランスフォーメーション) による社会変化は、アフターコロナ、ウィズコロナを見据えて加速し続けている。その DX 人材の育成支援を強みとして人材育成専門 26 年、世界 14 の国と地域に展開しているトレノケート株式会社、そして同じトレノケートグループで世界有数のグローバル人材コンサルティング組織として、世の中が激変していく中で必要とされる人材・組織であり続けるためのスキル提供などを行うクインテグラル株式会社のスタッフに、DX と人材育成について詳細を伺った。

一般管理職から企業のトップまで、広範囲の人材育成プログラムを提供

クインテグラル (株) は、世界最大の人材育成組織 AMA (American Management Association) ブランドを日本国内で唯一提供している企業。AMA は 1923 年、企業の成長に必要なマネジメントやリーダーシップを効果的に習得するために、どうすればいいの? という実務家たちの熱い想いをもとに、米国で設立された世界最大の人材育成組織だ。欧州、カナダ、メキシコ、中国などに海外展開する中、日本に誕生したのは 1993 年。

「『人財』とひと括りにされることが多いが、人財にはインフラを構築して管理する人とプログラムを作るプログラマーがいる。『ご存じのように、こういった職種の方々は大勢いらついています。今不足しているのはアーキテクトなんです。アーキテクトとは、建築家、設計者などの意味を持つ英単語ですが、日本語で言えば棟梁（とうりょう）のような方々です。特にビジネスアーキテクトと IT アーキテクト」とひと括りにされる

「知識のインプットに片寄った教育になってしまつと、現在と未来に必要なとされているアーキテクトはますます不足してしまっています。ですから失敗を恐れない教育と評価をしていただきたいと思います。失敗するとマイナス点になり、チャレンジが加点にならないければ、新たなことに取り組もうという気持ちは失せてしまいます。実際日経新聞社の調査によると、40 代の約 4 割が、DX には関わりたくない」と答えています」との返答。